

JFAバーモントカップ第33回全日本U-12フットサル選手権大会茨城県大会 大会要項

1. 名 称 JFAバーモントカップ第33回全日本U-12フットサル選手権大会茨城県大会
2. 主 催 公益財団法人茨城県サッカー協会
3. 主 管 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会・第4種委員会
4. 特別協賛 ハウス食品グループ本社株式会社
5. 協 力 株式会社モルテン(予定)
6. 期 日 2023年6月10日(土)、17日(土)、24日(土)
7. 会 場 水海道総合体育館(常総市) ※6月10日、24日、取手グリーンスポーツセンター(取手市) *6月17日
8. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2011年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チーム3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準家計チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チーム3名までとする。
 - (3) 地区大会、県大会を通じて、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手証(紙媒体)を持参していること。
 - (5) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことの出来るものであること。
 - (6) 選手は保護者の同意があること。
 - (7) チームの責任において傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
 - (8) 審判員を1名以上帯同すること。(フットサル審判資格が望ましい)
 - (9) 大会当日に会場設営等の準備に協力できること。(各チーム若干名)
9. 参加チーム 各地区で選出された36チームとする。※前回大会優勝チーム輩出地区からは1チーム増とする。
 県北：2、中央：7+1(前回大会優勝チーム輩出の為)、県東：6、県南：13、県西：7(チーム)
10. 参加申込
 - (1) 参加申込にエントリーし得る人数は、1チームあたり24名(役員4名、選手20名)を上限とする。
 - (2) 大会参加申込書、プライバシーポリシー同意書を地区ごとに纏めて抽選会時に提出する。なお、控えは各チームで保管すること。
 - (3) 選手および役員の追加、変更は、それぞれ3名を上限に認められる。その場合、第8条に定める参加資格を満たしていること。なお、締め切り日以降の追加、変更は認められない。

【変更申込先】

公益財団法人茨城県サッカー協会

JFAバーモントカップ第32回全日本U-12フットサル選手権大会茨城県大会 係

〒311-4205 茨城県水戸市下国井町2201-1

E-mail fa-ibaraki@jfa.or.jp

FAX 029-350-7211

【締め切り】

2023年5月26日(金)必着 ※郵送、FAXまたは電子メールのいずれかで申し込むこと。

11. 参加費 8,000円 (地区大会で納入済のこと)
振込先(地区ごとに取り纏めて必ず地区名を明記し入金すること)
銀行名 常陽銀行 水戸駅南支店
口座番号 普通預金 1122654
口座名 茨城県サッカー協会フットサル委員会 市毛和夫

12. 大会形式

- (1) 1次ラウンド：36チームを3チームずつ12グループに分けてリーグ戦を行い、各グループの1位が2次ラウンドへ進出する。
(2) 2次ラウンド：12チームを3チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループの1位が決勝ラウンドへ進出する。

1次ラウンド、2次ラウンドの順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち：3、引分け：1、負け：0とする。但し、勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- ⑦ 抽選

- (3) 決勝ラウンド：4チームによるノックアウト方式で行う。3位決定戦は行わない。

13. 競技規則 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。

14. 競技会規定 以下については、本大会で規定する。

(1) ピッチサイズ：

- ① 大きさ：原則として32m×16mとする。(会場により変更有)
- ② センターサークルの半径：2.5m
- ③ ペナルティーエリア四分円の半径：5m
- ④ ペナルティーマーク：5m
- ⑤ 第2ペナルティーマーク：8m
- ⑥ 交代ゾーンの長さ：4m
- ⑦ タイムキーパーの机の前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m

(2) 守備側競技者のボール等から離れる距離

- ① フリーキック：4m
- ② コーナーキック：4m
- ③ キックイン：4m

(3) 使用球：モルテン製ヴァンタッジオ3000フットサル(F8A3000)3号ボール

(4) ベンチの人数：13名(交代要員10名以内、役員3名以内) ※役員については2名以上とする。

(5) 外国籍選手：ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。

(6) 競技者の用具：

- ① ユニフォーム：
 - (ア) 参加申込書を受理した後の変更は背番号を含め認めない。
 - (イ) ユニフォームの広告表示については、「ユニフォーム規程」に基づき、承認を得た場合にのみこれを認める。また、大会当日は申請書のコピーを必ず持参すること。
 - (ウ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム

(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、大会当日には正副ともに携行すること。

(エ) ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。ゴールキーパーについても同様である。

(オ) ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。(登録されたショーツの色と同色に限る)

(カ) 選手は参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。番号は1から99の整数とし、0は認められない。なお、1番はゴールキーパーのために用意される。(フィールドプレーヤーとゴールキーパーを兼ねる選手は1番以外を選択すること)

(キ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の番号のついたものを着用すること。

(ク) 主審は対戦する両チームのユニフォームの色彩両チームの立会いのもとに、代表者会議にてその試合で着用するユニフォームを決定する。

(ケ) 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツおよびストッキングについて、判別しやすい組合せを決定することが出来る。

(コ) その他のユニフォームに関する事項については、「ユニフォーム規程」に則る。

② シューズ : 靴底の接地面が飴色もしくは白色、または無色透明の屋内用フットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズとする。スパイクシューズ、屋外用フットサルシューズ、または靴底の接地面が着色されたものは、ノンマーキングシューズでも使用不可とする。なお、屋内外兼用シューズで、凹凸のあるものについては認めない。ベンチ入り役員についても同様とする。

③ ビブス : 交代要員は競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(7) 試合時間:

① 1次、2次ラウンド : 24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

② 決勝ラウンド : 16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

③ タイムアウト : 1次、2次ラウンドについてはタイムアウトを取ることが出来ない。
: 決勝ラウンドについてはタイムアウトを取ることが出来る。

(8) 勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合):

① 1次、2次ラウンド : 引き分け

② 準決勝 : PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

③ 決勝 : 6分間(各3分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

④ 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能、または中止の場合(不戦敗など)は、その責に帰するチームは0対5で敗戦したものとみなす。

15. 懲罰規定

(1) 当大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(2) 当大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律・フェアプレー委員会で決定する。

(3) 参加資格に違反、その他不都合な行為があった場合には、規律・フェアプレー委員会に諮りその選手及びチームの処分を決定する。

(4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、規律・フェアプレー委員会が決定する。

16. 組合せ 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会(以下、本委員会)、各地区委員出席のもと抽選会を行い決定する。なお、決勝ラウンドの組合せは、2次ラウンド終了後に本部前で行う。

抽選会 2022年5月28日(日)

会場 未定

17. 代表者会議 各日とも9時10分より大会本部前で行う。携行品については次の通りとする。

- ・ 選手証(紙媒体)※写真貼付
- ・ 当日着用する正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)
- ・ ビブス(2色)

※代表者会議に無断で遅刻、欠席したチームの処分は、主催者側の判断に委ねる。

18. そ の 他

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策については、「事業再開に関するIFA第4種委員会ガイドライン」を確認し順守すること。なお施設利用届については要請があった時にはすぐに出せるよう用意をお願いします。
- (2) チームは競技者のシャツの色と異なる色のビブスを2色用意し大会当日は携行すること。
- (3) ボールを使っての練習は決められた場所以外は禁止とする。また、チームは体育館使用規定を順守し、ゴミは全て持ち帰ること。
- (4) 大会参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。
- (5) 傷害手当については救急車の手配は行うが、その後についてはチームの責任において処置すること。
- (6) 本大会の主催者は参加者(選手、役員)の事故、傷害、障害、会場破損事故等について一切の責任を負わないものとする。チームまたは個人のスポーツ保険等で対応すること。
- (7) 本大会の試合に関する動画放送権は、(公財)茨城県サッカー協会および本委員会に帰属する。また、全ての撮影や肖像等の使用については事前に本委員会の承認を必要とする。
- (8) 大会運営を円滑に行う為に別紙の「大会参加の注意事項」を順守すること。
- (9) 要項に規定されていない事項については、本委員会において協議のうえ決定する。

19. 表 彰 優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

20. 全 国 大 会 優勝したチームは、全国大会に出場する権利を得る。

期間 2023年8月8日(火)～12日(木)

会場 東京都/武蔵野の森総合スポーツプラザ。大田区総合体育館

21. 問 合 せ 先 公益財団法人茨城県サッカー協会

4種フットサル担当 岩本敏治

〒306-0054 茨城県古河市中田新田64-3

TEL/FAX 0280-48-5120 携帯 090-8852-4020

E-mail : toshiiwamotol4@gmail.com